

たかしま takashima

広報たかしま 2006.4.1発行

高島、私たちの住むまち。

聞こえますか？さとやまの息吹。

ふるさとに住む子ども達のまちへの思いや、太鼓5団体の競演、
地域に伝わる祭りの披露に市民合唱団の歌声…。

ふるさとへの愛と想いがいっぱい詰まった文化の花が咲きました。



【高島市さとやま劇場 3月19日(日)高島市民会館にて】

CONTENTS 目次

| | |
|---------------------|-------|
| 地域ぐるみで安全・安心について考えよう | 2・3 |
| 滋賀県経済振興特別区域制度認定！ | 4・5 |
| タウンピックアップ | 6~8 |
| 市長日記・シリーズ環の郷 | 9 |
| 教育委員会Information | 10・11 |
| みんなの子育て応援します！ | 12・13 |
| 健康生活してますか？ | 14・15 |
| そうだ、図書館に行こう♪ | 16・17 |
| みんなのページ | 18・19 |
| まちネタ写真館 | 20・21 |
| 情報お知らせ版 | 22~30 |
| お知らせ 病院・警察・窓口・納税 | 31~33 |
| 行事カレンダー | 34・35 |

4月号
平成18年



Home Page Address
<http://www.city.takashima.shiga.jp>
Mail Address
t-info@city.takashima.shiga.jp

Takashima 2006 April No.16

発行・編集 高島市役所企画部秘書広報課
〒520-1592 滋賀県高島市新加町1-1番565番地 ☎074925-8130
高島市ホームページ <http://www.city.takashima.shiga.jp>
高島市メールボックス t-info@city.takashima.shiga.jp

高島市 歴史散歩 No.16

長期間続いた集落跡

今津町弘川地区

今津町弘川地区の東部に位置する水田地帯には、弥生時代後期(2世紀後半)から飛鳥時代(7世紀後半)にかけての住居跡等がこれまでの調査で多数見つかっています。高島市教育委員会では今津水泳プールと今津弘川公園整備に先立ち、平成16・17年度に今津中学校の南に位置する水田で発掘調査を実施しました。

調査の結果、調査区の中央で幅3〜7メートルの河川跡が、その北側から5棟の竪穴住居跡と5棟の掘立柱建物跡、南側からは10棟の竪穴住居跡が発見されました。これらの住居跡などからは当時の生活やまつりごと



竪穴住居跡

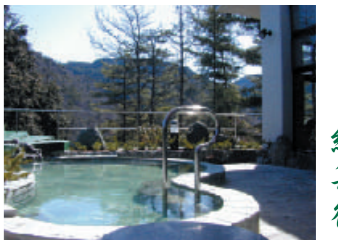


出土した土器類 (3世紀後半)

に使用した土器が多量に出土しました。これらの土器を考古学の方法で詳細に分析していくと400年近くにわたって途切れることなく住居が順次営まれていったことがわかってきました。また、住居跡は大型のものが多く、最大の住居跡は現在の畳数で約42畳、当時としては最新の技術で建てられた掘立柱建物跡も約30畳の広さをもつ大型のもので相当有力な一

(文化財課)

族が住んでいたと考えられます。弘川が若狭などの北陸諸国の塩や海産物などの中央への安定供給のための交通の要衝に位置したことが長期間続く大集落を生み出したひとつの要因ではなかったかと考えられます。



『頑張れ！朽木キャンペーン！』
家族で、友達で、春の朽木にお出かけしましょう！
写真は「朽木温泉てんくう」

編集後記

▼今月号の表紙では、3月19日に行われた「さとやま劇場」の様子をご紹介します。260人を超える出演者が織り成す二時間超の舞台には見所が沢山ありました。その全てを誌面で紹介出来ないのが残念ですが、観に来られた皆さんはきっと故郷の事を今までも知っていて、一層好きになられたのではないかと思います。▼先日ある講演会で「町村合併については、新しく自己紹介を繰り返す覚悟なんだよ」と仰られた方がありました。また、さとやま劇場に出演した子ども達の作文の中に「まちが1つになるために、もつとまちの事を知ろう」という言葉がありました。市内のまだ訪れた事のない所に行ってみませんか？▼先月上旬に朽木で発生した土砂崩れによる国道367号線通行止めの影響で朽木に来るお客さんが激減し、観光や商売関係者の方にとっても困っております。こんな時こそみんなで朽木に遊びに行き、朽木を応援しませんか。温泉や森林浴、それに美味しいお店がいっぱいの朽木の春を盛り上げに、みんなで朽木に出かけましょう。

(広報担当)

